た丸山宗利博士(九州大学総合研究博物館)と,文献情報を教えてくださった今坂正一氏(久留米市)と山本周平博士(北海道大学総合博物館),文献入手に手を貸してくださった吉富博之博士(愛媛大学ミュージアム)と野村周平博士(国立科学博物館)に深謝する.

引用文献

Bernhauer M. 1903. Beitrag zur Staphylinidenfauna von Ostindien und den Sundainseln. Stettiner Entomologische Zeitung, 64:

Hayashi, Y., 1994. New record of Staphylinidae (Coleoptera) from Japan (1). The Entomological Review of Japan, 49: 4.

黒田悠三, 2019. ショウリョウヒゲブトハネカクシの京都府からの記録. さやばねニューシリーズ, (33): 44-45.

Maruyama, M., 2004. Redescription of *Creochara* (Coleoptera, Staphylinidae, Aleocharinae, Aleocharini) and systematic position. The Canadian Entomologist, 136: 621–637.

中山紘一,2007. 高知県のハネカクシ覚え書き,げんせい, (83):7-10.

大坪修一, 2013. 種子島で採集観察した昆虫②甲虫 (2002 年 4 月~2007 年 8 月). SATSUMA, (149): 1-50.

Pace, R., 2010. Aleocharinae della regione Orientale al Museo di Genova (Coleoptera, Staphylinidae). Annali del Museo Civico di Storia Naturale 'Giacomo Doria' 102: 295–335.

Schülke, M. & A. Smetana, 2015. Staphilinidae. 304–1134 pp, In: Löbl, I. & D. Löbl eds., Catalogue of Palaearctic Coleoptera, revised and updated edition (Hydrophiloidea - Staphylinoidea), Brill.

千田喜博, 2018. 中国地方におけるショウリョウヒゲブトハネカクシの記録. さやばねニューシリーズ, (30): 63.

柴田泰利・丸山宗利・保科英人・岸本年郎・直海俊一郎・野村周平・Volker Puthz・島田 孝・渡辺泰明・山本周平, 2013. 日本産ハネカクシ科総目録(昆虫綱:甲虫目). 九州大学総合研究博物館研究報告,(11):69-18.

Song, J.-H. & K.-J. Ahn, 2017. Two Aleocharini (Coleoptera: Staphylinidae: Aleocharinae) species new to Korea. Journal of Asia-Pacific Biodiversity, 10 (2017): 271–273.

Yamamoto, S., 2009. Creochara brevipennis (Coleoptera, Staphylinidae, Aleocharinae) new to Tsushima Is., Southwest Japan. Japanese Journal of systematic Entomology, 15: 307–308.

山本周平,2010. 日本産ヒゲブトハネカクシ亜科ヒゲブトハネカクシ族について. ハネカクシ談話会ニュース,(38): 1-8.

Yamamoto, S. & M. Maruyama, 2013. A peculiar new species of the genus *Tetrasticta* Kraatz (Coleoptera, Staphylinidae, Aleocharinae) from Peninsular Malaysia. Zookeys, 336: 39–46.

横関秀行, 2013. 大台町(旧宮川村)の甲虫. ひらくら, 57: 1-8.

(亀澤 洋 350-0825 川越市月吉町 32-17) (遠藤千秋 257-0053 秦野市清水町 9-21

コーポきよみず B-201)

【短報】奈良県下からのクロツツヒラタムシの記録

クロツツヒラタムシ Ancistria reitteri Lewis, 1893 は, 熊本県湯山から獲られた個体により G. Lewis によっ



図 1. クロツツヒラタムシ (左:表面,右:裏面).

て 1893 に記載された (Lewis, 1893). その後, 愛媛 県小田 (佐々治, 1989), 福岡県川崎町 (高倉, 1989), 同飯塚市 (山脇, 1995), 同東峰村 (城戸, 2019) の 記録はあるようだが, 奈良県下からの記録は見当た らない様である. 筆者の手元に奈良県下で得られた 個体があるので、以下に報告する.

1 ex. 奈良県奈良市雑司町若草山, 23. V. 2019, 杉本眞次採集, 筆者保管.

本個体は、若草山にて採集許可(奈良県指令奈良 公事第6-14)を得て調査中に、シラカシの大きな風 倒木の枝部ビーティングにより得られたもので、そ の後も筆者ら含め追加を試みたが、得られていない。

末筆ながら、貴重な標本を恵与頂き、記録の発表を快諾頂いた杉本眞次氏、奈良公園内での採集許可を申請頂き、文献入手にもご協力頂いた大阪市立自然史博物館の初宿成彦主任学芸員、文献入手にご協力頂いた生川展行氏に深謝の意を表する.

引用文献

城戸克弥, 2019. 丸山式 FIT で得られた東峰村岩谷公園の甲虫類. 久留米昆蟲研究會 KORASANA, (91): 87–107.

Lewis, G. 1893. Japanese coleoptera-two new species. The Entomologist's monthly magazine. Second series-Vol.IV. [VOL. XXIX.]: 83.

佐々治寛之, 1989. ツツヒラタムシに寄せて. 福井虫報, (5): 1-2.

高倉康男, 1989. 福岡県の甲虫相. 葦書房(自刊): 1–521, 5 pl. 山脇好之, 1995. 笠置山(飯塚市)の鞘翅目目録(13). 1995 年 . Kasagi (自刊), (5): 61–76.

(齋藤琢巳 661-0045 尼崎市武庫豊町 3 丁目 2-25 サンヴェール武庫之荘 913)